

1. 製品名

V-Recover

2. 製品の概要

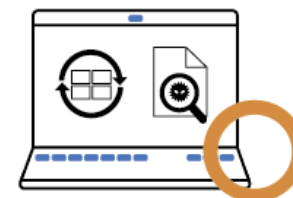
PCを再起動/シャットダウンすると、利用前の環境に復元

- 不特定多数が利用する共用PCで、簡単に状態をリセット
- PC紛失時などにおける情報漏洩リスクを最小化



常に最新のセキュリティアップデートで利用可能

- Windows Updateなどの残したい情報は保持可能
- 管理者の手間なく、セキュリティリスクを最小化



V-RecoverでPC管理の課題悩みを解決

導入、メンテナンスの
コストが負担になる



貸出PC・持出PCに
ユーザのデータを残したくない



最新のWindowsや
アプリ更新に追従できていない



簡単導入
メンテナンス不要



利用終了後に
操作内容やデータを消去



PC環境はいつでも最新に



既存環境はそのままに、アプリケーションをインストールするだけで、すぐにご利用いただけます。
また、外出先での作業において、手間をかけずにセキュリティ対策を実現できます。

1. 製品名

alphaTeleworker

2. 製品の概要



セットアップ不要

クライアントに専用ソフトの
インストール不要
USBメモリまたはDVDで起動します



低コスト

同時接続数ライセンスの料金体系で
テレワークのコストを削減



セキュアなBYOD

セキュアなBYOD利用を実現
BCP対策・在宅勤務に最適

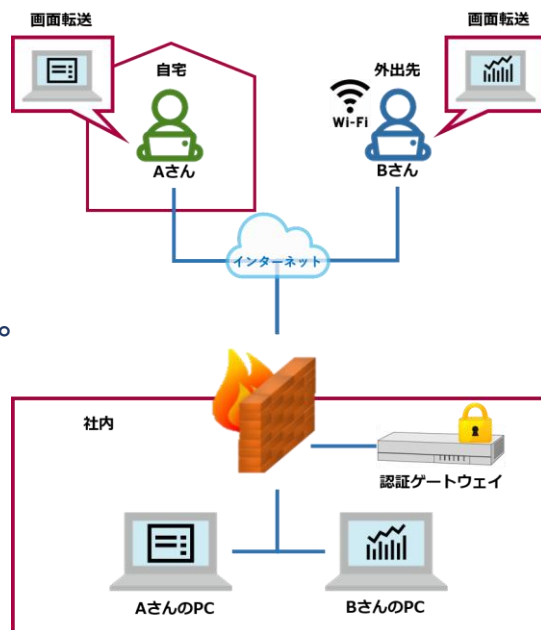
【技術部会】仮想企業提案(株式会社アルファシステムズ)

alpha Teleworker

認証ゲートウェイによる安全な接続

認証ゲートウェイにより、
第三者のなりすましアクセス、
データ改ざんを**ブロック**します。

安全に社外から社内のPCに
接続可能です。



ちょっとしたWeb会議もalpha Teleworkerで実現



- 社内PCにリモートアクセスして操作しながら、**Web会議機能で社内PCの画面を共有**。
- Web会議機能に常時ログインして運用**、社内に居るようにいつでも気軽に会話。
- 1名が画面共有する一般的なWeb会議と異なり、**複数人が画面共有可能**（タブ切り替え）。

自宅や外出先のPCから、社内PCへ安全にリモートデスクトップ接続が可能です。
また、Web会議機能を活用することで、テレワーク中でも気軽にコミュニケーションを図ることができます。

【技術部会】仮想企業提案(株式会社アルファシステムズ)

1. サービス名または製品名

V-Recover

2. サービスまたは製品の概要

- ① PCを再起動/シャットダウンすると、利用前の環境に復元
 - 不特定多数が利用する共用PCで、簡単に状態をリセット
 - PC紛失時などにおける情報漏洩リスクを最小化
- ② 常に最新のセキュリティアップデートで利用可能
 - Windows Updateなどの残したい情報は保持可能
 - 管理者の手間なく、セキュリティリスクを最小化

3. 解決対象の課題/悩み

経営者/管理者の課題/悩み ② ⑥

4. 課題/悩み解決のための提案内容

既存環境はそのままに、アプリケーションをインストールするだけで、すぐにご利用いただけます。また、外出先での作業において、手間をかけずにセキュリティ対策を実現できます。

1. サービス名または製品名

alpha Teleworker

2. サービスまたは製品の概要

- ①専用のDVD/USBメモリを使用したクライアント起動方式
 - BYOD(自宅PC)でも安全に利用可能
- ②VPNを経由して社内PCへリモートデスクトップ接続を実現
 - 業務情報の漏洩を防止
- ③ Web会議機能の活用
 - チーム間の密な連携をサポート

3. 解決対象の課題/悩み

経営者/管理者の課題/悩み ⑥

担当者の課題/悩み ② ⑤

4. 課題/悩み解決のための提案内容

自宅や外出先のPCから、社内PCへ安全にリモートデスクトップ接続が可能です。また、Web会議機能を活用することで、テレワーク中でも気軽にコミュニケーションを図ることができます。

【技術部会】仮想企業ペルソナ

仮想企業プロフィール



- ①会社名:株式会社テックテル(Tech Tel Ltd.)
- ②業種:製造業
- ③従業員数:80名
- ④主な業務内容:国内外向け工業製品の部品を設計、製造、販売
- ⑤拠点:現在は国内拠点は5か所(本社、工場、営業拠点3)
- ⑥テレワーク関連の状況
 - ・コロナ禍を機にとりあえず最低限のテレワーク環境は導入
 - ・業務拡大に伴い国内拠点はもちろん海外拠点も計画
 - ・設計、お問い合わせ対応はほぼテレワークを導入
 - 一方、製造部門、管理部門へのテレワーク導入はほとんどできていない
 - ・従業員数は今後3年間で300名とする予定。うち50名は海外現地採用予定

経営者／管理者の課題／悩み



- ①業務拡大に向けたテレワーク環境の再整備
- ②新規ツール、環境導入コストは極力抑制
- ③人員拡大、拠点拡大に伴う労務管理方法の整備
- ④未導入部門へのテレワーク導入推進
- ⑤ネットワーク環境が脆弱で生産性低下懸念あり
- ⑥セキュリティも最低限の対応のみ。網羅的にセキュリティが担保できているか不安(情報漏洩リスク、アクセス権の適正な設定、教育など)
- ⑦今後コミュニケーションパスも増えてくるので、これまでのような密度の高いコミュニケーションは困難
- ⑧担当者の業務状況の把握が困難。結果的に業務評価が困難

担当者の課題／悩み



- ①一部担当は業務的にテレワーク不可のため不公平感
- ②逆にテレワークが促進されている担当は、気軽な相談ができないため孤独感増大
- ③負荷の高いオンライン会議では、映像、音声の遅延が発生しストレス
- ④テレワーク環境、ツール設定、不具合時等わからないときの問い合わせ困難(時間的、ノウハウ的に)
- ⑤個人PC、スマホを業務利用しているためセキュリティ面で不安
- ⑥業務拡大に伴い問合せ量が増えてきており、自社担当者のみでの対応が困難(海外からの問い合わせもあり)